

エコキャンパスの実現にご協力を！

筑波大学
環境方針



筑波大学の年間光熱費約20億円！

※平成29年度実績



照明

<こまめに消灯>

- 必要な場所以外は消灯
- ランプが汚れていたら清掃
- 昼休み時間は消灯
- 照明の使用時間を減らす運用工夫
- 研究室(20㎡)の消灯で1時間あたり約50円の節約、年間で約12千円の節約

空調

<夏は28℃、冬は19℃>

- 夏の室温は28℃
- フィルターの清掃
- 冬の室温は19℃
- 冷暖房中の部屋の開けぱなしの禁止
- 研究室1℃設定温度変更で1月あたり約90円の節約、年間で約1.1千円の節約

教育・研究機器

<効率的な運用>

- 保守が必要な機器は保守の実施
- 機器の更新は省エネ型機器を採用
- 電力消費が大きい機器は運転調整
- 機器の排熱口の清掃
- 業務用冷蔵庫(560L)1台削減した場合、年間で約22千円の節約

OA機器

<使用しない時は電源OFF>

- 機器の省電力設定機能の利用
- 機器の排熱口の清掃
- 稼働台数の集約化
- 電源断による待機電力の削減
- ノートPC1台の省エネ設定で約1,420円の節約、年間で約17千円の節約

その他

<色々な手法による省エネ>

- クールビズやウォームビズの励行
- トイレ便座の使用後は蓋閉じ励行
- エレベーターの使用を控える
- 節水に努める
- 便座の蓋閉じで1台あたり1月で約230円の節約、年間で約2.8千円の節約

【筑波大学省エネ・節電行動計画〔平成30年度〕より抜粋】